

ダンス・ガラOSAKAにおける新型コロナウイルス感染予防対策

- 各校においてはすでに感染対策を十分に施しておられることと思いますが、練習時にも、基本的な感染対策・換気・人と人との適切な距離の確保を徹底し、万全な体調管理の上、本番に臨んでください。
- なお、今後の状況次第では、開催方法を変更または開催中止の判断をする可能性があることをご理解ください。

1. 事前準備、当日の提出物について

- 1 出演者・関係者への感染予防策の事前周知と実施
 - ・ 基本的な感染予防策の実施・咳エチケット、マスク着用、こまめな手洗い・手指の消毒の徹底・人と人との適切な距離の確保の徹底。
- 2 検温・体調記録の作成および管理：健康チェックシート(書式自由)
 - ・ 各自、10日前より、朝晩の各自計測と合わせて練習開始前に検温および健康確認を実施し記録する。書式は問わない。
 - ・ 参加10日前から①37.5度以上の発熱や風邪の症状(せき、のどの痛みなど)がないか、②だるさ、息苦しさ、身体が重く感じる、嗅覚や味覚異常の症状がないか、③同居家族や身近な知人に、新型コロナウイルス感染症への感染が疑われる方がいないか、④2週間以内に感染拡大している地域や外国へ訪問していないか、又は、その方と接触していないかの記録を行い、各自、日々検温を行い記録し、顧問が記録を確認して保管する。
- 3 新型コロナウイルス感染症が疑われる場合
出演者および各学校関係者において
 - ・ 当日、以下の症状が認められる者は参加できない。顧問はその旨を受付に報告すること。
発熱、咳、咽頭痛、倦怠感、嗅覚障害、頭痛、呼吸困難
 - ・ 新型コロナウイルス感染症陽性の疑いがある者(濃厚接触者を含む)は参加できない。
 - ・ 各学校関係者の中に、体調不良者で新型コロナウイルス感染症が疑われる者がいる場合には、濃厚接触者に該当する参加予定者全員のPCR検査による陰性確認、または、映像審査に変更すること。
- 4 当日持参する物について
各学校と個人は以下のものを事前に準備し当日持参すること。
 - ・ 各自のマスク及びマスクを収納するもの
 - ・ 自校用の手指消毒(次亜塩素酸)や雑巾類
 - ・ 検温記録用紙(書式自由)
 - ・ 体温計(各校で管理)
 - ・ 室内靴+靴袋
 - ・ ゴミ袋

2. 大会当日の動きについて

- 1 受付時間
 - ・ 学校ごとに設定された受付時間を厳守し、早すぎることはないように配慮すること。
アプラたかいしホール内は、室内靴を履いて移動すること。
- 2 健康チェックシートの確認および提出について
 - ・ 顧問は生徒の健康チェックシートの確認をした後、受付に提出すること。
- 3 「楽屋」の利用について
 - ・ 各校の指定時間内に更衣、少人数でのストレッチに利用できる。
 - ・ ストレッチを行う場合は各エリアに10人程度となるように、交代で行う。
 - ・ ⇒大きな荷物は、客席の自校エリアに置く。演技前後は楽屋で更衣を済ませ、座席に戻る。
 - ・ 楽屋、ギャラリーは土足厳禁。靴袋を用意する。(舞台や舞台袖以外では、室内靴とする。)

- 楽屋内での飲食は厳禁とする。
- 4 待機場所について
- 当日のスケジュールで指定された時間以外は座席で待機とする。
- 5 マスクについて
- 演技中以外は必ずマスクを着用する。
 - 舞台の上で、マスクを外して踊る場合は、各校で管理をする(きっかけだし係もしくは顧問の先生が集めるなど工夫をし、舞台袖の床に直に置いたりしないようにする)。
 - マスクを使い捨てにする場合、館内のゴミ箱等には捨てず、必ず持ち帰る。
- 6 大会終了後
- 大会後10日の内に風邪の諸症状や発熱があった場合は、各学校の定めるところによって対応すること。
 - 「濃厚接触者の調査」などを要する場合は、顧問から大阪女子体育連盟事務局まで状況を報告すること。必要に応じて関係者間協議を行い、その後の対応について指示を出す場合がある。
- 7 その他
- 館内のゴミ箱は使用できないため、各校のゴミは全て持ち帰ること。
 - 施設ではナノガードガンマという抗菌加工を行っており、その効果の維持のため、施設内のものにはアルコールや次亜塩素系の消毒は厳禁。手指消毒のみを行うこと。楽屋使用后、汚れたところは水拭きすること。